

## 海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成21年2月4日  
大分県農林水産研究センター  
水産試験場

県水産試験場の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日： 2月2-4日

## 【海況】

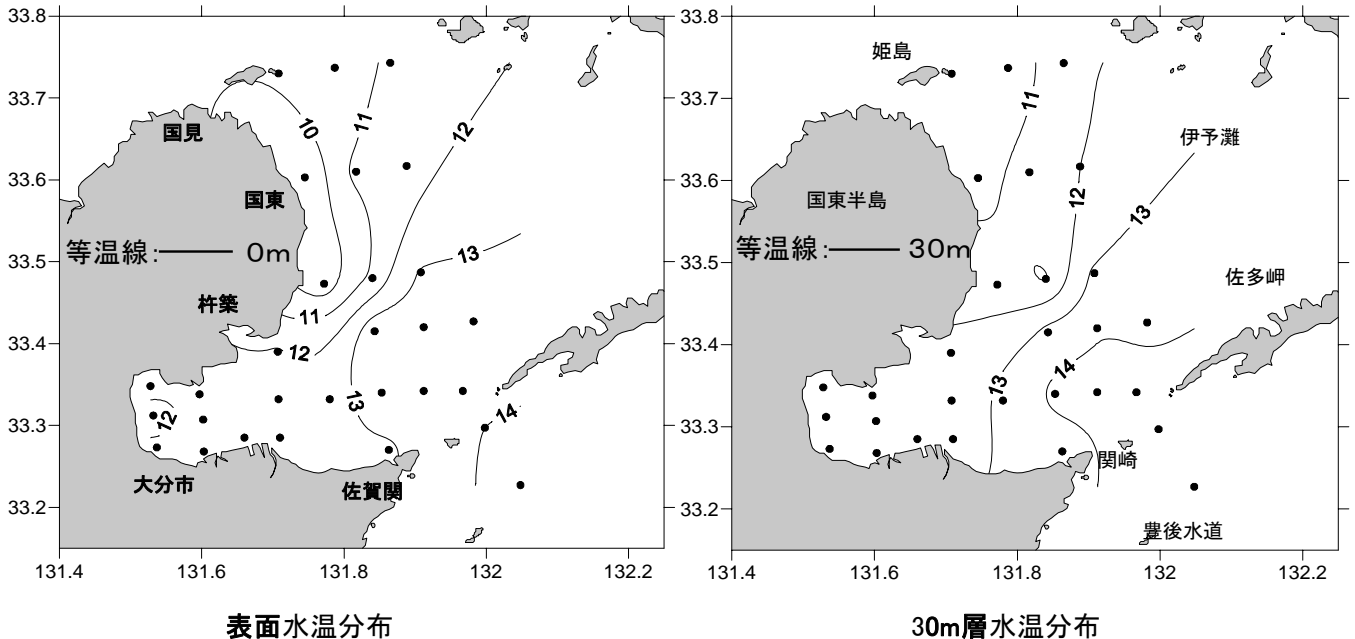
(別府湾の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	12.4	-1.9	+0.0	+0.8
	底層(-30m)	12.8	-2.1	-0.5	+1.0

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	11.6	-2.3	-0.3	+0.1
	底層(-30m)	12.2	-1.9	-0.7	+0.3

(水温分布)



## 「海況概要」

水温は別府湾でやや高め傾向。

別府湾・国東半島沖合の表面水温は9～13℃台を示し、別府湾では前年並み(±0℃)で、平年より0.8℃高め。国東半島沖合では前年並み(-0.3℃)で、平年並み(+0.1℃)であった。

水深30m層は10～14℃台を示し、別府湾では前年より0.5℃低めで、平年より1.0℃高め。国東半島沖合では前年より0.7℃低めで、平年並み(+0.3℃)であった。

(黒潮情報：漁業情報サービスセンター)

2月4日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は21℃を示し、前年同期並み～1℃低め。黒潮は都井岬・足摺岬沖でやや離岸している模様。

## 【魚群分布】

s21-2号

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

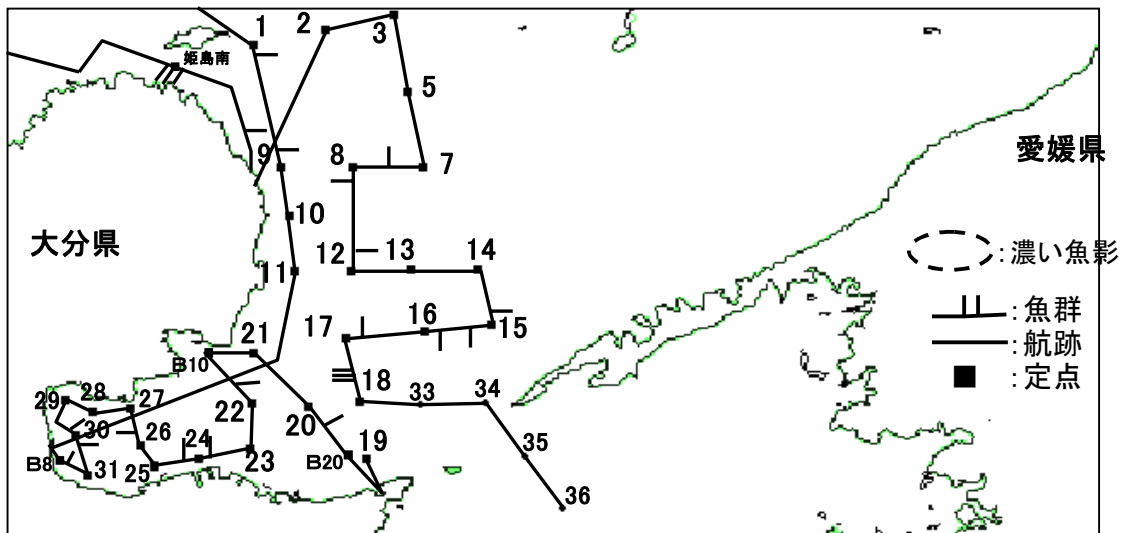
昨年同期の調査時に比べて、魚群の出現数は少なかった(但し、調査船直下の観測による範囲内)。

(魚群の出現状況)

日	時刻	魚群の状況					水温 °C	水深 m	魚の体長* cm
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度			
2/2	11:06 ~	B20-st.20	小	1.3	20-B	中	14.1	35-38	7-14
2/2	12:48	B10-st.22	点	1	7-B	中	11.9	13	5
2/2	13:40 ~	st. 23-24	小	4	15-B	中	13.1	45	0-7
2/2	13:56	st. 24-25	小	1	10-35	中	14.0	50	0-7
2/2	14:33 ~	st. 26-27	点	4	35-B	中	12.8	48	0-7
2/2	15:39 ~	st. 30付近	小	2	30-B	中	13.0	56	0-7
2/2	15:52	st. 30-31	小	1	10-30	中	13.3	60	4
2/2	16:24 ~	st. 31-B8	小	2	30-B	中	13.2	60	0-7
2/3	9:24	st. 1-9	小	1	20-30	中	10.0	33	14
2/3	9:51	st. 1付近	中	1	30-50	濃	10.5	58	110-220
2/3	15:18	姫島南	小、中	3	15-B	中	9.3	27	4-17
2/3	15:50	st. 9付近	小	1	15-B	中	9.9	21	28
2/4	9:43	st. 7-8	小	1	30-40	淡	11.7	43	28
2/4	9:56	st. 8-12	小、中	2	40-50	中	11.6	50	0-7
2/4	10:17	st. 8-12	中	1	30-45	中	12.7	47	14
2/4	11:27	st. 15付近	小	1	50-B	中	13.9	70	4-7
2/4	11:49	st. 15-16	小、中	2	90	中	13.8	90	0-7
2/4	11:51	st. 15-16	小	1	90	中	13.9	90	0-7
2/4	12:44	st. 16-17	小	1	45	淡	14.1	63	4-10
2/4	13:05	st. 17-18	小、中	多	50-80	中	14.3	80	0-7

\* 反応水深のうち、Bは底

\* 魚群の構成主体となった魚の体長(計量魚探により算出された推定体長cm)



## 【クラゲ分布】

調査定点上における目視観察では、別府湾でミズクラゲが、香々地沖でアカクラゲが少数確認された。